

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社
2023年3月期 第1四半期
決算補足資料

2022年8月4日

I.連結業績

1. 損益計算書
経営成績の概要
販売費及び一般管理費
営業外収益・費用
特別利益・特別損失
2. 貸借対照表
3. 設備投資

II.個別業績

1. 株式会社阪急阪神百貨店
2. イズミヤ株式会社
3. 株式会社阪急オアシス
4. 株式会社関西スーパーマーケット

I. 連結業績

1. 損益計算書

<経営成績の概要>

(百万円)

	20/6 金額	21/6 金額	金額	22/6	
				前年比	増減
百貨店事業	48,408	66,697	108,678	162.9%	+ 41,980
食品事業	73,148	73,346	101,308	138.1%	+ 27,962
商業施設事業	17,073	13,025	9,120	70.0%	△ 3,904
その他事業	7,274	8,110	8,812	108.7%	+ 702
総額売上高	145,904	161,179	227,919	141.4%	+ 66,740
売上高	145,904	114,285	149,352	130.7%	+ 35,067
百貨店事業	△ 2,945	△ 1,846	1,224	-	+ 3,070
食品事業	1,482	1,335	426	31.9%	△ 909
商業施設事業	△ 107	23	596	-	+ 572
その他事業	526	△ 1,090	△ 769	-	+ 320
調整額	△ 2,250	△ 466	△ 812	-	△ 346
営業利益	△ 3,293	△ 2,044	664	-	+ 2,708
経常利益	△ 2,996	△ 949	1,867	-	+ 2,817
特別利益	-	15,541	49	0.3%	△ 15,492
特別損失	5,246	4,218	740	17.6%	△ 3,477
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 6,111	6,277	651	10.4%	△ 5,626

※1. 2022年3月期より収益認識に関する会計基準を適用

※2. 2021年12月に行った、株式会社関西スーパーマーケットとの経営統合に伴い、株式会社関西フードマーケット、株式会社関西スーパーマーケット、株式会社KSPは「食品事業」に含む。なお、当第1四半期における前年実績には、上記3社は含まない。

<販売費及び一般管理費>

(百万円)

	20/6 金額	21/6 金額	金額	22/6	
				前年比	増減
人件費	18,396	19,275	23,646	122.7%	+ 4,371
賃借料	7,064	8,468	11,791	139.2%	+ 3,323
広告宣伝費	706	1,254	1,964	156.7%	+ 710
減価償却費	3,658	3,536	4,368	123.5%	+ 831
委託作業費	4,605	4,389	5,295	120.7%	+ 906
販売手数料	2,309	1,111	2,080	187.2%	+ 969
運搬費	3,474	3,372	3,100	91.9%	△ 271
その他	6,804	7,037	8,632	122.7%	+ 1,594
合計	47,020	48,445	60,880	125.7%	+ 12,435

※ 2022年3月期より収益認識に関する会計基準を適用。

<営業外収益・費用>

(百万円)

	20/6 金額	21/6 金額	金額	22/6	
				前年比	増減
営業外収益	1,629	1,827	1,904	104.2%	+ 77
受取利息	89	118	140	117.7%	+ 21
受取配当金	852	593	627	105.6%	+ 33
諸債務整理益	516	261	206	79.0%	△ 54
為替差益	-	679	739	108.8%	+ 59
その他	170	174	191	110.1%	+ 17

営業外費用	1,332	733	701	95.7%	△ 31
支払利息	195	236	245	103.7%	+ 8
商品券等回収引当金繰入額	433	210	162	77.5%	△ 47
持分法による投資損失	363	156	114	72.9%	△ 42
その他	340	129	178	137.9%	+ 49

※ 2022年3月期より収益認識に関する会計基準を適用。

<特別利益・特別損失>

(百万円)

	20/6 金額	21/6 金額	金額	22/6
				主な内容
特別利益	-	15,541	49	
助成金収入			49	休業協力金等

特別損失	5,246	4,218	740	
固定資産除却損			482	阪急阪神百貨店等
新型コロナウイルス感染症による損失			146	阪急阪神百貨店等
新店舗開業費用			107	阪神梅田本店
店舗等閉鎖損失			4	ハートダイニング

2. 貸借対照表

(百万円)

	21/6末	22/3末	22/6末
現金及び預金	47,418	34,724	33,166
受取手形及び売掛金	50,408	59,906	63,517
棚卸資産	24,192	22,639	22,930
流動資産合計	132,786	129,725	130,534
有形固定資産	257,989	301,245	308,299
無形固定資産	16,170	16,443	16,511
投資その他の資産	201,203	207,143	211,478
固定資産合計	475,363	524,832	536,290
資産合計	608,150	654,558	666,825
支払手形及び買掛金	42,700	56,839	53,360
借入金及び社債	188,323	175,382	186,065
負債合計	377,408	393,620	402,146
株主資本	198,095	202,030	201,028
純資産合計	230,741	260,938	264,678
負債純資産合計	608,150	654,558	666,825

3. 設備投資

(百万円)

	22/6	
	金額	主な内容
百貨店事業	2,797	阪急うめだ本店、阪神梅田本店改装
食品事業	1,408	阪急オアシス新規出店、イズミヤ店舗改装
商業施設事業	137	
その他事業	7,847	エイチ・ツー・オー リテイリング(株)土地・建物購入
調整額	△ 45	
合計	12,146	

II. 個別業績

1. 株式会社阪急阪神百貨店

<経営成績>

(百万円)

	金額	前年比	増減
売上高	108,047	163.3%	+ 41,870
売上総利益	24,416	163.2%	+ 9,456
(売上総利益率)	22.60%	-	△0.01pt
その他の営業収入	788	115.1%	+ 103
販売費及び一般管理費	23,998	137.4%	+ 6,532
(販管费率)	22.21%	-	△4.18pt
営業利益	1,206	-	+ 3,027
(営業利益率)	1.12%	-	-

※ 収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。

<店別経営成績>

(百万円、千人)

	金額	前年比	入店客数	前年比
阪急本店 ※1	57,238	184.4%	7,901	186.6%
阪神梅田本店 ※2	12,612	278.2%	7,204	289.7%
千里阪急	3,148	124.0%	987	115.1%
高槻阪急	5,100	141.7%	1,983	126.4%
川西阪急	2,889	116.7%	1,179	119.6%
宝塚阪急 ※3	1,726	113.1%	-	-
西宮阪急	5,546	131.8%	2,798	140.2%
三田阪急 ※3※4	0	0.0%	-	-
神戸阪急	6,943	120.9%	3,286	150.0%
博多阪急	10,862	129.2%	5,110	132.3%
阪急メンズ東京	2,586	155.9%	461	214.8%
大井食品館	1,013	97.5%	1,170	107.2%
都筑阪急	714	97.1%	522	97.2%
あまがさき阪神 ※3	653	105.8%	-	-
阪神・にしのみや	953	101.3%	915	106.4%
阪神・御影	115	116.0%	1,132	106.7%
支店計	42,255	125.1%	19,548	128.4%
全店計 ※5	112,107	161.6%	34,654	157.9%

※1. 阪急メンズ大阪を含む

※2. 阪神梅田本店は2022年4月6日にグランドオープン

※3. 入店客数計測器を設置していないため

※4. 三田阪急は2021年8月1日に閉店

※5. 専門店取扱高等(4,059百万円)を含む

<商品別売上高>

(百万円)

	金額	前年比	構成比
紳士服・洋品	8,057	174.3%	7.2%
婦人服・洋品	12,958	169.5%	11.6%
子供服・洋品	1,918	140.3%	1.7%
その他の衣料品	2,108	165.3%	1.9%
衣料品	25,043	168.0%	22.3%
身の回り品	23,878	191.9%	21.3%
家庭用品	2,934	170.5%	2.6%
食料品	30,180	132.6%	26.9%
食堂・喫茶	2,774	369.5%	2.5%
雑貨	22,528	172.6%	20.1%
サービス	424	159.1%	0.4%
その他	4,342	125.5%	3.9%
合計 ※	112,107	161.6%	100.0%

※ 専門店取扱高等(4,059百万円)を含む

<月次売上高の推移>

	4月	5月	6月
阪急本店 ※1	156.0%	597.0%	119.9%
阪神本店	242.4%	507.5%	214.8%
支店計	113.5%	164.6%	109.7%
全店計	142.0%	298.6%	121.5%

※ 阪急メンズ大阪を含む

2.イズミヤ株式会社

<経営成績>

(百万円)

	金額	前年比	増減
売上高	33,224	99.2%	△ 274
売上総利益	8,628	97.9%	△ 187
(売上総利益率)	25.97%	-	△0.35pt
その他の営業収入	2,285	83.2%	△ 462
販売費及び一般管理費	10,775	99.3%	△ 71
(販管费率)	32.43%	-	+0.05pt
営業利益	139	19.4%	△ 578
(営業利益率)	0.42%	-	△1.72pt

※ 収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。

店舗数	76	(前年 +1)
-----	----	---------

<開閉店の状況>

開店	-
閉店	-

<月次売上高の推移>

	4月	5月	6月
既存店	96.6%	94.0%	93.5%

3. 株式会社阪急オアシス

<経営成績>

(百万円)

	金額	前年比	増減
売上高	25,416	91.2%	△ 2,446
売上総利益	7,015	92.1%	△ 605
(売上総利益率)	27.60%	-	+0.25pt
その他の営業収入	1,795	99.9%	△ 2
販売費及び一般管理費	8,733	99.0%	△ 83
(販管費率)	34.36%	-	+2.72pt
営業利益	76	12.8%	△ 523
(営業利益率)	0.30%	-	△1.85pt

※ 収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。

店舗数	77 (前年 +1)
-----	------------

<開閉店の状況>

開店	吹田SST店(大阪府)
閉店	-

<月次売上高の推移>

	4月	5月	6月
既存店	91.9%	90.1%	88.0%

4. 株式会社関西スーパーマーケット

<経営成績>

(百万円)

	金額	前年比	増減
売上高	31,264	96.3%	△ 1,217
売上総利益	7,272	96.5%	△ 261
(売上総利益率)	23.26%	-	+0.07pt
その他の営業収入	507	100.5%	+ 2
販売費及び一般管理費	7,361	99.7%	△ 18
(販管費率)	23.55%	-	+0.83pt
営業利益	418	63.5%	△ 240
(営業利益率)	1.34%	-	△0.69pt

※ 株式会社KSPとの連結数値を記載(収益認識に関する会計基準適用前)

店舗数	64 (前年 ±0)
-----	------------

<開閉店の状況>

開店	-
閉店	-

<月次売上高の推移>

	4月	5月	6月
既存店	98.3%	96.5%	94.0%